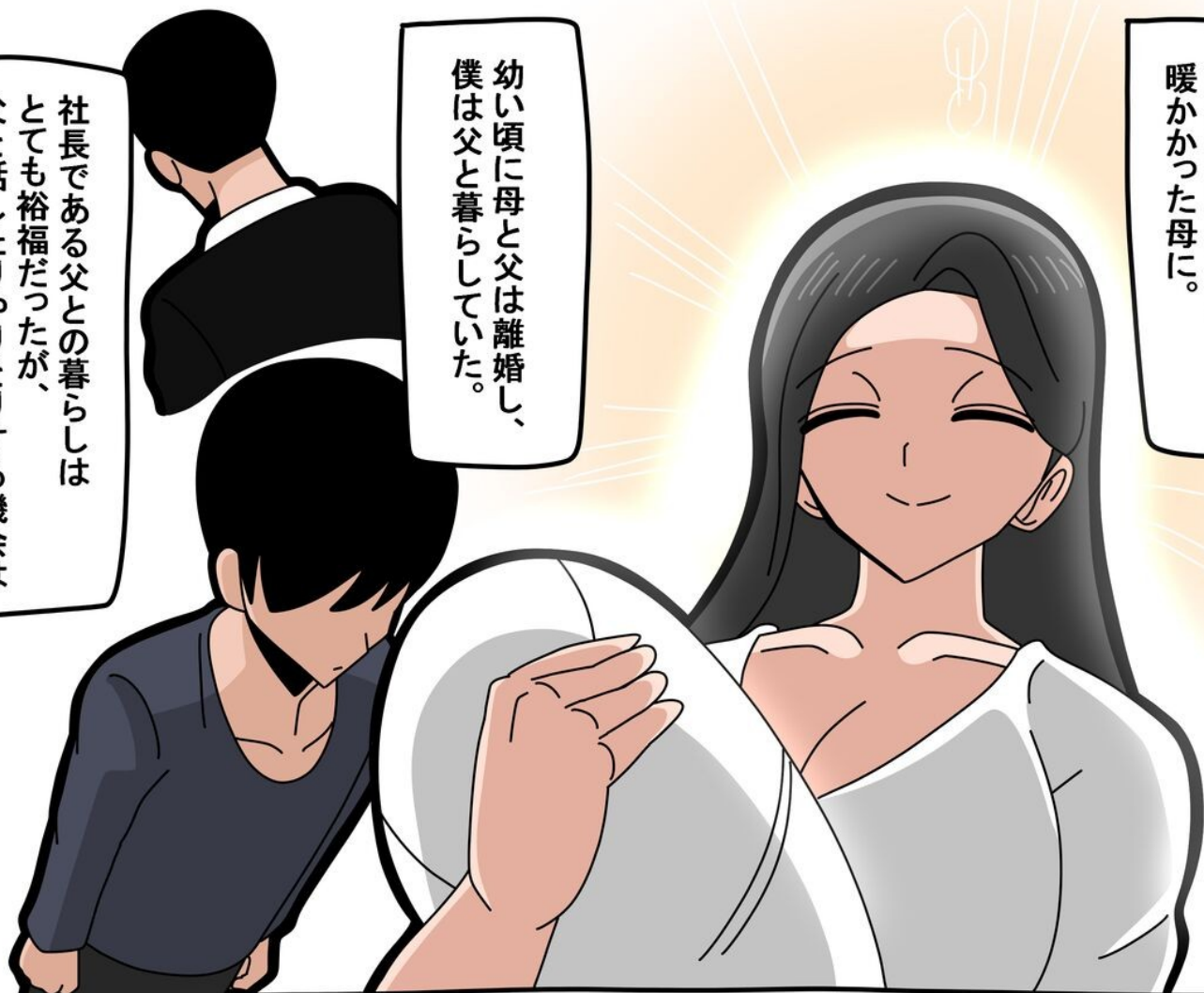


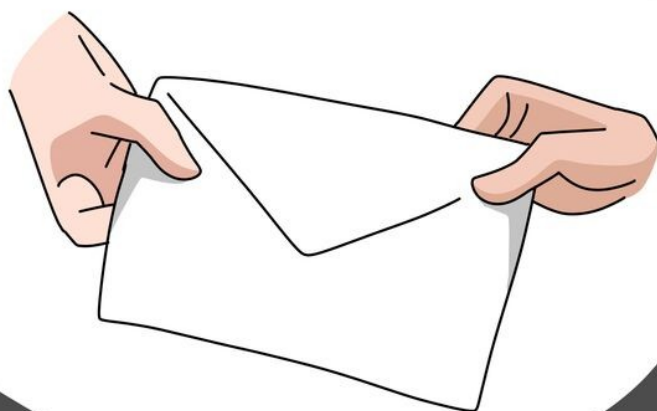
僕には会いたい人がいる。
あの太陽のように
暖かった母に。

幼い頃に母と父は離婚し、
僕は父と暮らしていた。

社長である父との暮らしは
とても裕福だったが、
父と話したりやりとりする機会は
減多になく、愛情というものを
忘れそうになる生活を送っていた。



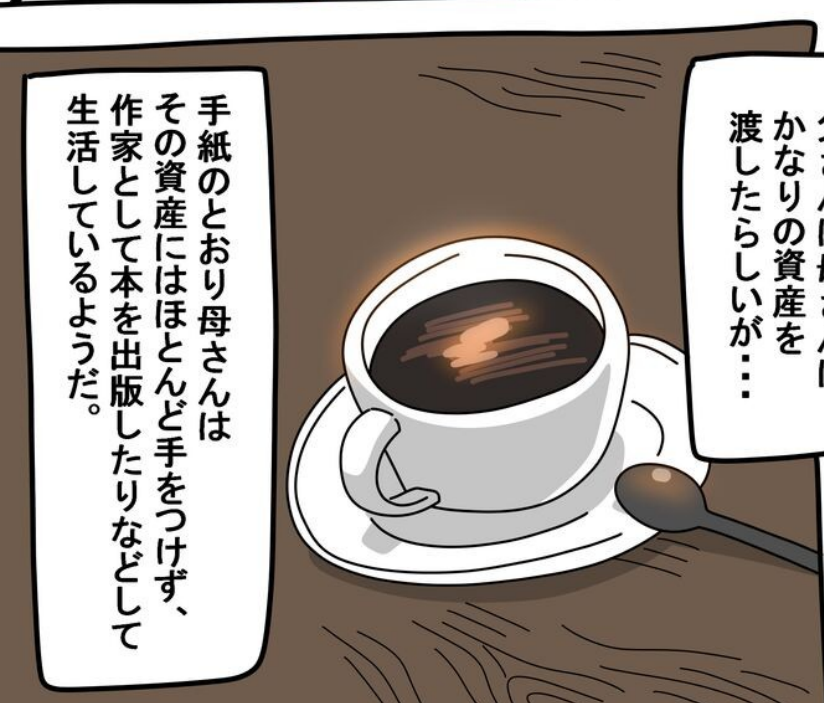
僕は父さんから
母さんと
やりとりすることを
禁止されていたが



幼い頃から
付き合いのある
方々のおかげで、
手紙でのやりとりを
することができていた。



勉強の毎日...成人し、
ようやく自由な時間を手に入れ、
僕は母さんの家を訪ねた。



手紙のとおり母さんは
その資産にはほとんど手をつけず、
作家として本を出版したりなどして
生活しているようだ。

離婚の際、
父さんは母さんに
かなりの資産を
渡したらしいが…



本当に会えて
嬉しいわ。

〇〇

やっぱり緊張するよね。
〇〇が赤ちゃんの頃
以来だし...

でも無理は
しないでいいからね？
〇〇の好きなように
過ごしてほしいし。

は...はい！

...
じゃなくて...

うん！

カポーン... ㍻㍻

緊張しないほうが
無理なんだよなあ...

ていうか
お風呂広...

どうしよう...
まさか母さんが
あんなに美人で
エロい体してる
なんて...

一週間も
泊まって
大丈夫だろうか...





父さんは
僕から母さんを
遠ざけていた。

ほ、ほんとに
ごめんなね...

今出ていくから...

たしかに僕は





抱いてるだけで
気持ちいい……ッ！

これが母さんのおい……
女の人の体……
興奮しすぎて
おかしくなるッ！



本当に……
ごめんなさいッ！

う……
出……ッ！



顎が
外れそう……

ジュッ
ジュッ

んっ

んっ

ジュッ
ジュッ

……
あの……
え？あ！
母さん……ッ？！

なんて
大きき……



ジューッ

母さんの口の中...
気持ちいいよッ!

母さん...
かわいい...
ジューッ

母さん
かわいい...

いいよ

お母さんに
大人になった
〇〇を見せてッ♡

母さん...

母さん...

母さん...

ぬちゅん

うわぁッ

おッ
イッポッ



あ...ッ！
これ...
やばッ！

く...ッ
はく...

はく...

はく...

はく...

はく...

ん...ッ

ニルル...

ズン...

あつたかくて
ヌルヌルしてて...
ちんちん
溶けそう...ッ！

はく...

あッ...

あッ...

...ッ！
腰が勝手にッ！





母さん…ッ!

母さんッ!

出してッ!
お母さんの中に
〇〇くんの精子出してッ!

ぢッ
いッ

出す…ッ!

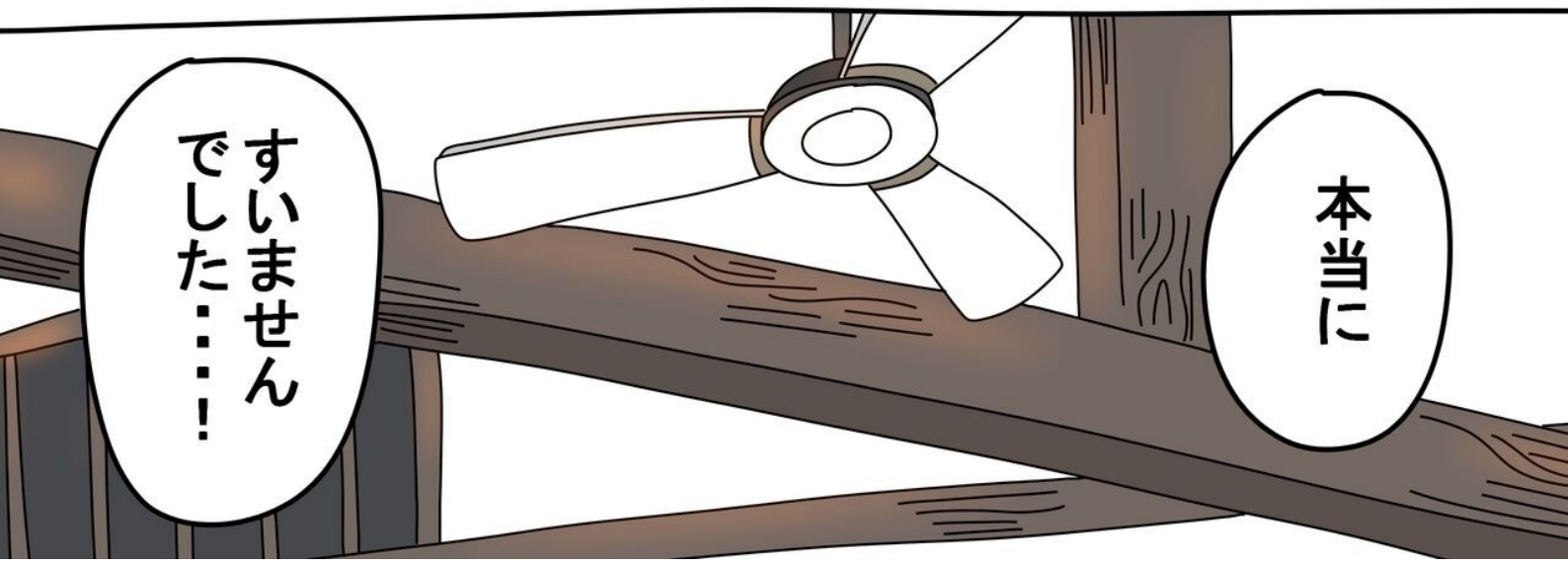
出すッ
出す!

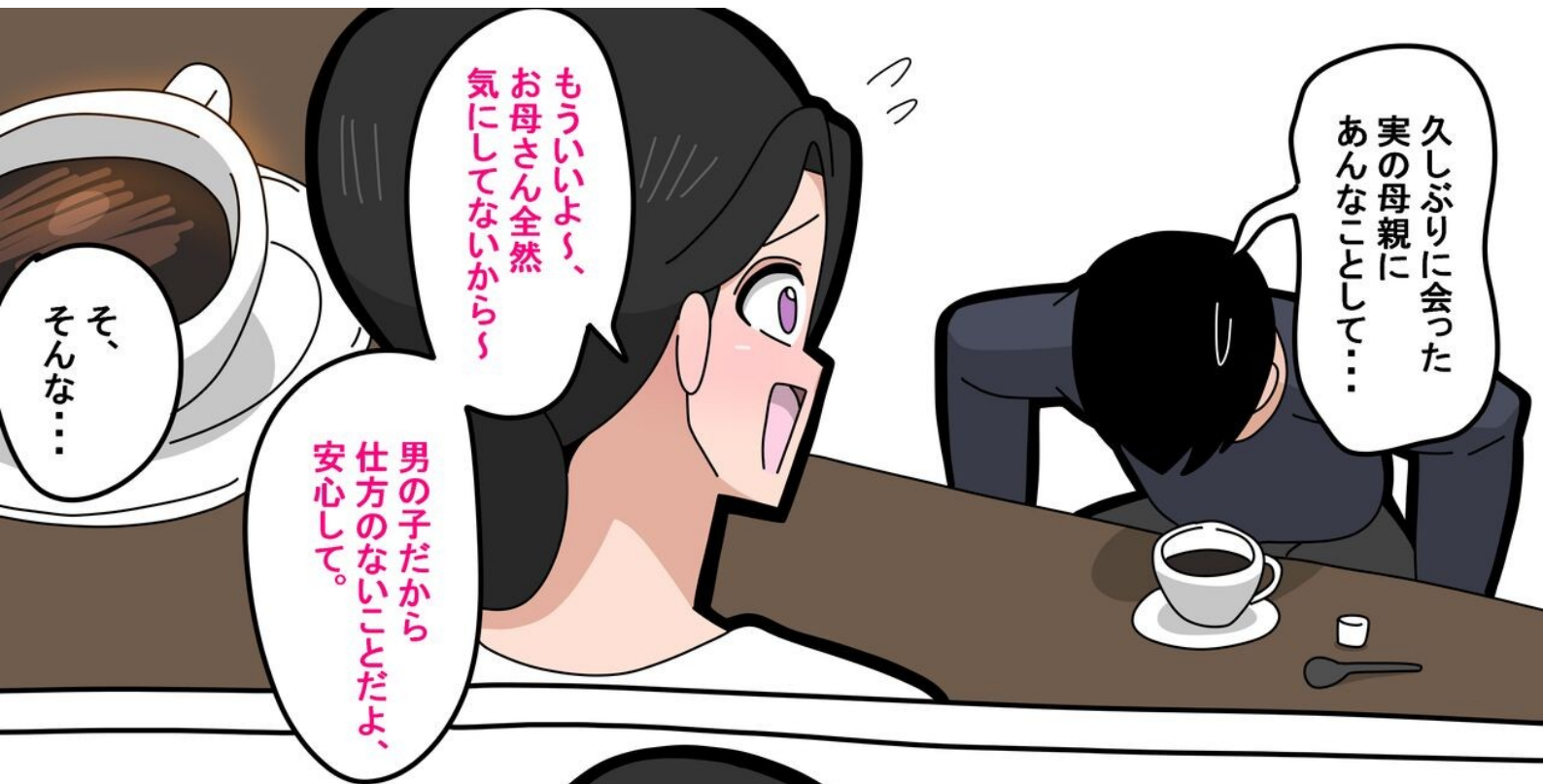
ぢッ
いッ

これ
すッ
いッ

ぢッ
いッ

はッ
いッ





もういいよ、
お母さん全然
気にしてないから！

久しぶりに会った
実の母親に
あんなことして...

そ、
そんな...

男の子だから
仕方のないことだよ、
安心して。



〇〇くんも遠くから
来てくれたんだし、
とにかく今日はもう
ゆっくり休んで

ぶるん、

お布団も
敷いておいたから。



母さんのおっぱい……
すっごく柔らかい……ッ

……んじ
もっ

ふっ

もっ

ムッ

ムッ

母さん可愛すぎる……
こんな人がいたら
寝るのがもったいないッ！

飽きるまで
セックス
したい……ッ！

あッ
いッ

あッ
いッ

はっ
っ

はっ
っ

ハッ

ハッ

母さんのお尻…
弾力があって柔らかくて
気持ちいいよッ！



太くて長くて
…とても
気持ちいい…ッ

〇〇くん
おちんちんも…

けッ

ぬッ

ぬッ

ぬッ

母さんが僕のち〇こで
感じる…なんて
エッチな顔なんだ…



きゃっ

グイッ

母さんッ!

きゃあああ

あーい

あーい

そんなに
気持ちよさそうに
感じてくれて...
嬉しいよッ!

もっと僕で感じて...!!
僕で気持ちよくなって!

あーい

はーい



気持ちいいよッ

はッ

あッ

どッ

はッ

はッ

〇〇くんの
おちんちんッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ

どッ

はッ
あッ
あッ
あッ

母さん…
今夜は母さんと
一緒に寝たい…

は
く
…

は
く
…

け
く
…
ん

…いいよ。
…お布団に
行くつか…

け
く
…
ん

